

会議録

令和3年5月19日提出

会議の名称	西東京市公民館運営審議会 令和2年度第10回定例会
開催日時	令和3年3月17日(水) 18時30分から19時40分まで
開催場所	柳沢公民館 視聴覚室
出席者	委員：小野修平、西原みどり、大友禾弘子、小林道子、遠藤修、大内俊、伊藤邦子、伊尻由起、渡部國夫、小沼純子、倉持伸江、高井正 職員：高田館長、國府方館長補佐(田無分館長)、山本事業係長、等々力分館長(芝久保)、三城分館長(谷戸)、長谷部分館長(保谷駅前)、星野事業係主査
欠席者	伊藤 正明
議題	1 議題 (1) 審議事項 ア 西東京市公民館事業計画(令和3～5年度中期計画)(案)について(資料1) イ 令和3年度西東京市公民館事業計画(案)について(資料2) (2) 主催事業について ア 令和2年度公民館主催事業報告(資料3) イ 令和3年度公民館主催事業計画(資料4) (3) 報告事項 ア 令和2年度第8回定例会会議録(案)について(資料5) イ 令和2年度第9回定例会会議録(案)について(資料6) ウ 行政報告 エ 公民館だより編集室報告 オ 都公連委員部会報告 2 事務連絡及び情報交換 (1) 令和3年度定例会の日程について (2) その他 3 その他 (1) 4月定例会開催について 4月28日(水) 午後6時30分から 柳沢公民館 視聴覚室
会議資料の名称	【配布資料】 資料1 令西東京市公民館事業計画(令和3～5年度中期計画)(案) 資料2 令和3年度西東京市公民館事業計画(案) 資料3 令和2年度公民館主催事業報告書 資料4 令和3年度公民館主催事業計画書 資料5 令和2年度第8回定例会会議録(案) 資料6 令和2年度第9回定例会会議録(案)
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
傍聴者	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 4人
会議内容	1 議題 (1) 審議事項 ア 西東京市公民館事業計画(令和3～5年度中期計画)(案)について(資料1) ○事業係主査 メールでいただいた意見を反映した中期計画を再提出する。修正箇所には下線を伏してある。 ○会長 この会議で承認する予定か。

- 事業係主査
本日の定例会でいただいた意見を検討、修正の上、決定稿としたい。
- A委員
3年後の公民館の姿を記載しない理由を説明していただきたい。
- 事業係主査
現時点で3年後の公民館の姿を示すことは難しいため。各館で重点的に取り組む事業については、令和3年度から5年度までの3年間、どのように取り組むかという計画、ロードマップのようなものを4月定例会で示したいと考えている。
- A委員
変化のスピードが激しい社会では、3年後を描きにくいというイメージでよいか。
- 事業係主査
現時点では、館内で十分検討の上、3年後の姿を導き出すことは難しいということ。
- A委員
ロードマップ作成に期待する。前回の私の意見が基本目標の説明に反映されており、感謝する。
- B委員
獭としたものでも、目標はあった方がよい。3年後の絵姿を描けないにしても、この4月からは、3年後を意識しながら取り組んでほしい。今現在、描けないのであれば、1年目、2年目、3年目に意識することを明確にして、それを意識しながら取り組んでほしい。
- C委員
令和3年度から5年度までの事業計画の承認は、今日、承認するのか。基本方針のイメージ図はわかりやすいので、単年度事業計画に添付するとよいなどの意見を出したが、どうなったか。
- D委員
審議とは詳らかにして、共通の認識を得るため討議をする事。基本方針の具体的な内容について話し合う必要がある。
- 事業係主査
基本方針のイメージ図については、単年度計画で中期計画の概略の次に掲載したいと考えている。個々の事業が、4つの基本方針のどれを意識しているかを示す基本方針別の事業計画一覧をお配りしたが、令和3年度は、該当する基本方針を意識しながら、事業実施していきたいと考えている。
- 会長
今回の計画作成の過程で明らかになった問題や課題は、次回の計画作成に生かしていくべき。細かい点では意見が様々あるが、今後3年間の大きな方向性としては承認してよいのではないか。
- C委員
公民館と個々の委員のメールのやりとりでの修正では、全体での合意ができないまま進んでしまう。他の委員の意見もわからない。どういう意見が出て、こうなったのかを知りたい。他の委員の意見を知った上で、進めることは難しいのか。
- 事業係主査
前回の定例会後、1週間を目途にメールでご意見をいただくことになっていたが、特に意見は寄せられなかった。そこで、2月の定例会で寄せられた3年後の絵姿を示すというご意見について検討した結果、絵姿を示すのは難しいので、3年間の実行計画を作成することとした。その後、令和3年度事業計画についての意見聴取の際に、中期計画についての意見も寄せられたので、なるべく反映して修正した。当初、ご意見が寄せられなかったので、概ねご了解いただいたと理解していた。
- E委員
西東京市公民館事業計画は教育委員会が設置するものなので、公民館運営審議会で意見を聴取したということを明記して、本日の定例会で承認するというスケジュールを優先してはどうか。内容的に納得できなくても、かかわり方について納得の仕方はあるのではないか。計画に

は、公運審の定例会等で意見聴取された経過が記載されるべきではないかと思う。

○会長

内容も作成過程も課題はあるが、最初の中期計画がスタートしてくことを公運審としても、応援する意味で承認してはどうか。

○B委員

今回の中期計画については、会長のまとめ方でよいと思う。次回の中期計画作成時には、今回の経験を生かしていただきたい。

イ 令和3年度西東京市公民館事業計画(案)について(資料2)

○館長

西東京市公民館設置及び管理等に関する条例施行規則第22条により、公民館は、毎年度、事業計画を公民館運営審議会に諮って作成し、年度当初に教育委員会に報告することとなっている。令和3年度は、暫定予算となったため、4月の教育委員会には、4月から6月までの事業計画を報告する。そのため、例年、市民にも配布する冊子体の年間計画は、まだ、作成していない。本日は、令和3～5年度公民館事業計画を受けて作成した令和3年度の年間の事業計画を審議していただきたい。今回は、従来のものに加えて、対象別、基本方針別にリストにしたものも提出した。内容について、審議していただきたい。なお、次回の定例会で冊子体のイメージをお示しする予定。

○副会長

保谷駅前公民館の事業計画について、昨年度、今年度と2年間実施し、好評であった現代的課題を考える講座が抜けている。不登校を取り上げた事業で、実施されないと落胆する市民も多いのではないかと。保谷駅前公民館の計画に子育て世代や子どもを対象とした事業がないことに何か理由はあるのか。

○分館長(保谷駅前)

保谷駅前公民館は、防音室がある施設の特徴を活かしたけいおん講座、多文化共生講座、環境講座の3つを大きな柱として計画した。現代的課題を考える講座も含め、年間計画確定までに、再度検討したい。

○副会長

今回、示されたものに含まれていない事業についても、今後、検討の余地があるということか。

○館長

各館の役割、特性を考慮して立案した計画であり、保谷駅前公民館についても、特徴や今までの取り組みをふまえて作成した。今回、示した事業がすべてではない。いただいたご意見をもとに、再検討していきたい。

○C委員

個々が重要で継続してほしいと思う事業を指摘すると再検討の対象になるということだが、それで漏れはないのか。現在の評価表では、対象別、分野別に実施事業を点検する項目がある。中期計画を受けて、評価表の見直しが行われると思うが、それで網羅されるのか。私は、子ども条例を取り上げた人権講座は継続実施してほしいと考えている。そういう個別意見を述べてよいのか。どのように整理していくのか。

○館長

予算やコロナ禍ということをつまみ、公民館として取り組むべき事業という点から計画を作成した。個別の意見ではなく、取り上げるべき課題や取り組みについてご意見をいただきたい。西東京市公民館として実施すべき事業で、抜けているものについて、ご意見をいただきたい。

○C委員

柳沢公民館の「公民館での学びを活かした地域活動はじめの一步講座」(地域づくりサポーターフォローアップ研修)について。主催講座からサークルを立ち上げることへの公民館の支援は重要。公民館講座の意義のひとつは、公民館を利用したことがない人を呼び込むこと。限られた予算、時間の中で、受講者のフォローアップ研修は、優先順位が高いものなのか。

○事業係長

地域づくり未来大学は市の総合計画後期基本計画の主要施策に位置づけられている。この講座で学んだ人たちが、講座終了後、地域での活動に取り組むことを支援するもので、主要施策の柱として考えている。

○会長

保育付き講座から発足したサークルに対して行う学習支援保育に類似していると思う。

○館長

今、公民館は地域との協働連携が求められている。講座で仲間ができたということで終わっていたのが、今までの公民館。その後の活動は受講者に委ねられていた。地域との協働連携ということまで考慮し、講座で学んだことを地域にどのように生かしていくか、地域で何かしたいと思っている人がどのように地域にかかわっていくのか、というところまで計画的に支援する必要があるという認識から立案したものである。

(2) 主催事業について

ア 令和2年度公民館主催事業報告(資料3)

イ 令和3年度公民館主催事業計画(資料4)

○A委員

事業名に、子育て中の人のため、子育て世代、子育てをしている女性など様々な表現があるが、事業名にそった多様性のある中身が展開されることを期待する。

○F委員

柳沢公民館「子育て中の女性のための講座」について。講座終了後復職する女性は増える傾向にある。今後も、講座終了後、既存のサークルに入るケースがあると思うが、そういう方への配慮や、どういうことで困ったかということ公民館相互で共有していただきたい。

○B委員

報告書において初めて講座に参加した人の人数が記載されているが、初めて参加した人の動機を調べると、今後の企画に生かせるのではないか。「開かれた公民館」に符合すると思う。

(3) 報告事項

ア 令和2年度第8回定例会会議録(案)について(資料5)

●一部修正の上、令和2年度第8回定例会会議録(案)について承認。

イ 令和2年度第9回定例会会議録(案)について(資料6)

●第9回定例会会議録(案)については、各自、内容を確認し、1週間以内をめどに修正意見を公民館に送ることとする。

ウ 行政報告

報告なし

エ 公民館だより編集室報告

報告なし

オ 都公連委員部会報告

○G委員

令和2年度の委員部会の取り組みを振り返る、総会用の資料(案)を配布。4月20日、都公連総会を東大和市中央公民館ホールで開催予定。

2 事務連絡及び情報交換

(1) 令和3年度定例会の日程について

○館長補佐(田無分館長)

令和3年度は、10回の定例会開催を予定している。

(2) その他

○会長

研修後、次期公運審委員に向け引き継ぐハンドブックを作成中。公民館だより4月1日号に第10期公運審の活動報告を掲載予定

○H委員

学校出前講座における、講師の選定方法をお聞きしたい。

○館長

学校出前講座の講師については地域で様々な活動をしている方、団体を選定している。

○事業係長

今年度、ひばりが丘公民館は開設30年を迎えた。3月27日に記念事業を実施する。奮ってご参加を。

3 その他

(1) 4月定例会開催について

4月28日(水) 午後6時30分から 柳沢公民館 視聴覚室